

薬物依存症者処遇プログラム研修 第7回 薬物依存症者回復支援セミナー (DARS in 札幌)

薬物依存症者の回復を支援するモデルプログラムの紹介とそれを実践する
ファシリテーターやコーディネーターを養成する。

Drug Addiction Recovery Support
DARS

2011年6月11日(土)・12日(日)
北海道クリスチャンセンター
資料代 3000 円 + カンパ

【第1日目】 出会いの日～DARSとはなにか?～ 6月11日(土) 13:30～17:00

挨拶と趣旨説明

「ダルク25年～わたしと北海道～」

「刑事裁判における薬物依存症～APARI司法支援～」

「当事者であること、援助者であること～福祉の視点～」

「ダルクの内(うち)と外(そと)～仲間たちの視点～」

まとめ

(夕方部)～懇親会～

龍谷大学	石塚 伸一
日本ダルク	近藤 恒夫
NPO法人アパリ	尾田 真言
三重ダルク	市川 岳仁
京都ダルク	加藤 武士
	石塚 伸一

【第2日目】 別れの日～北海道で薬物依存について語りましょう～ 6月12日(日) 9:45～17:00

(午前の部)

「くつなぎ・ひきだす」連帯を力に～公共政策の視点～」

「依存症と発達障害」

「壁の内と外の薬物依存症」

(午後の部)

「女子矯正施設の現場から」

「薬物依存の現場から」

仲間たちと一緒にミーティングをしてみましょう

「話し合い～北海道の～薬物問題について語りましょう～」

それぞれの人たちが、それぞれの立場から、「何ができるのか」話し合いましょう。

【クロージング・セレモニー】

龍谷大学	土山希美枝
医 師	中野 育子
医 師	長谷川直実

札幌マック	住谷喜久乃
北海道ダルク	森 亨
北海道ダルクのなかま	



北海道クリスチャンセンター

〒060-0807 札幌市北区北7条西6丁目

TEL:011(736)3388

<http://www.h3.dion.ne.jp/~hcc/>